

細目次

第一章 立川飛行場と立川町制施行

第一節 立川飛行場と関連施設

1	航空第五大隊敷地選定委員の設置	(大正10年2月)	30
2	航空第五大隊敷地の選定	(大正10年6月)	31
3	航空隊買収敷地の実測	(大正10年11月)	36
4	航空第五大隊敷地の物件保証料覚書	(大正10年12月)	36
5	航空隊敷地内町村道付替につき協議	(大正11年1月)	37
6	航空第五大隊敷地のため隔離病舎の移転	(大正11年2月)	38
7	航空隊敷地買収にともなう町村道廃止につき照会	(大正11年4月)	38
8	飛行第五大隊入隊兵の歓迎	(大正11年11月)	39
9	立川航空隊の開隊式	(大正12年2月)	39
10	御国航空練習所の概要	(大正14年)	40
11	御国航空練習所練習員志願者心得	(大正14年)	41
12	飛行第五聯隊排水設備のため土地交換	(大正15年4月)	43
13	航空第五聯隊将兵安全祈禱並びに殉職兵士追悼式	(大正)	44
14	立川に国際飛行場、東京飛行場と命名	(昭和2年4月)	44
15	ロシア飛行機来航の歓迎	(昭和2年9月)	44
16	ロシア機、無事今日立川に着く	(昭和2年9月)	46

17	飛行機墜落で損害賠償を要求	(昭和2年12月)	47
18	所沢から来る技術部に住宅を当込む家主連	(昭和3年1月)	48
19	陸軍航空本部技術部飛行機格納庫新築伺	(昭和3年2月)	48
20	立川飛行第五聯隊用地に接続の道水路改廃	(昭和3年2月)	48
21	山階宮飛行操縦所の復活開所	(昭和3年3月)	49
22	通信省より立川飛行場使用伺	(昭和3年3月)	49
23	立川よりハノイへ仏機けさ出発	(昭和3年4月)	49
24	飛行第五聯隊の祝賀祭	(昭和3年4月)	50
25	陸軍航空本部技術部診療所新築工事伺	(昭和3年5月)	50
26	立川町へ航空取締所新築	(昭和3年6月)	51
27	航空技術部が完成、高い家賃で困る勤務者	(昭和3年7月)	51
28	陸軍航空本部技術部移転につき職工居住調	(昭和3年7月)	51
29	東京日日新聞社の格納庫完成	(昭和3年7月)	52
30	陸軍航空本部技術部移転につき達案	(昭和3年8月)	52
31	日本航空輸送会社事務所を立川に設置	(昭和3年9月)	52
32	立川町の伝染病院のため低空飛行停止を陳情	(昭和3年9月)	53
33	貸家払底にて移転の航空技術部員大恐慌	(昭和3年9月)	53
34	陸軍航空本部技術部の立川町移転	(昭和3年9月)	53
35	ドイツ飛行家へ立川町より贈物	(昭和3年9月)	53
36	陸軍航空本部技術部の移転終わる	(昭和3年10月)	53
37	立川飛行場近くに家を建てるな	(昭和3年11月)	54
38	立川飛行場を拡張し完全な空港に	(昭和3年11月)	54
39	銀翼を連ねて晴れの空中分列式	(昭和3年12月)	55

40	日本航空輸送株式会社の立川飛行場使用願	(昭和3年12月)	55
41	陸軍航空技術部建物の竣工	(昭和4年3月)	56
42	通信省航空事務所の開所	(昭和4年3月)	56
43	陸軍航空技術部の開庁式	(昭和4年4月)	56
44	ドイツ青年貴族の豆飛行機の立川飛来	(昭和4年5月)	57
45	東京飛行場の設置	(昭和4年7月)	57
第二節 立川町制施行と行財政			
46	玉川上水路の断水	(大正10年1月)	58
47	北多摩郡町村吏員報酬給料額一覧	(大正10年2月)	58
48	砂川村へ不均一課税の許可	(大正10年3月)	59
49	砂川村の青年会・在郷軍人会	(大正10年4月)	60
50	砂川村会議員選挙報告	(大正10年4月)	61
51	清潔方法施行につき北多摩郡役所通牒	(大正11年6月)	64
52	砂川村の条例及び規則等の調査	(大正11年7月)	65
53	砂川村職業別戸数調	(大正12年6月)	67
54	都市計画境界問題運動費の割当	(大正12年11月)	68
55	立川町制の施行	(大正12年12月)	68
56	不動産取得税及び営業用自動車税賦課の立川村役場許可申請	(大正13年2月)	70
57	立川町役場改築のため基本財産処分	(大正13年3月)	70
58	立川町有給助役条例	(大正13年3月)	71
59	府会議員選挙人名簿の縦覧通知	(大正13年3月)	71
60	立川町有給助役の推選	(大正13年4月)	71
61	砂川村役場建築につき参考視察	(大正13年11月)	72
62	砂川村会議規則	(大正13年)	72
63	立川町有給吏員定数の変更	(大正15年2月)	73
64	砂川村村会議員調	(大正15年3月)	74
65	立川町有給助役の推薦	(大正15年11月)	75
66	立川町の事務検閲の概況	(昭和2年1月)	75
67	立川町の事務検閲の問題	(昭和2年5月)	76
68	立川を中心にして政憲両派の党員争奪	(昭和2年5月)	76
69	新興立川町を普選策源地に	(昭和2年7月)	77
70	立川外九ヶ村水利組合が灌漑用水難救済運動	(昭和2年7月)	77
71	勤儉奨励に関する映画会開催届	(昭和2年10月)	78
72	地番並に氏名表札の掲出	(昭和2年10月)	80
73	立川を中心とした三多摩政友派の陣立	(昭和3年1月)	82
74	立川を中心として多摩政界の大勢	(昭和3年1月)	82
75	立川の民政派の発会式	(昭和3年1月)	83
76	三候補三巴で立川は政戦策源地	(昭和3年2月)	83
77	高齢者賜杯伝達式の通知	(昭和3年11月)	84
78	制限外課税及び不均一賦課の稟請	(昭和4年3月)	84
79	第一回村会議員普通選挙につき協議	(昭和4年4月)	85
80	立川町土木委員の選任	(昭和4年4月)	86

第三節 在来産業の様相

81	蚕糸業の警戒に関する北多摩郡通達	(大正10年4月)	87
82	養蚕資金の融通につき北多摩郡通達	(大正10年4月)	87
83	砂川村の茶業調査	(大正10年11月)	88
84	立川漁業組合状況調査書	(大正10年)	88
85	足踏製糸・玉糸製糸・座繰製糸業者調	(大正11年3月)	89
86	鮎漁業高調につき北多摩郡通達	(大正11年12月)	90
87	砂川村信用購買組合総会閉会報告	(大正12年2月)	91
88	北多摩郡製茶輸出の状況	(大正12年2月)	91
89	第一回北多摩郡養蚕組合幹部養成蚕業講習修業生一覧	(大正13年8月)	92
90	「養蚕改善と団結の必要」	(大正13年8月)	93
91	多摩農銀の合併	(昭和2年1月)	96
92	立川蚕業取締所が伊豆七島に養蚕普及奨励	(昭和2年1月)	96
93	立川町の日用品が馬鹿げて高い	(昭和2年2月)	96
94	立川の物価調節機関	(昭和2年3月)	97
95	多摩漁業組合連合会創立総会	(昭和2年4月)	97
96	農家副業のため桑園間作に草花栽培	(昭和2年4月)	98
97	桑園の降雹大被害に立川蚕業取締所長の談話	(昭和2年5月)	98
98	日用品廉売市場計画に非難の声	(昭和2年7月)	99
99	立川試験場で今期秋繭の検査研究会	(昭和2年8月)	99

100	東京府より養蚕応急資金の貸付	(昭和2年9月)	100
101	激減した府下の養蚕家	(昭和3年1月)	100
102	東京府桑苗業組合役員員	(昭和4年3月)	101
第四節 関東大震災と社会の動向			
103	陸軍特別大演習観兵式の陪観	(大正10年7月)	102
104	陸軍特別大演習挙行につき道路路整備	(大正10年9月)	102
105	陸軍特別大演習につき警察の注意事項	(大正10年10月)	103
106	陸軍特別大演習につき農作物損害賠償	(大正10年10月)	104
107	台覧品年産額調	(大正10年11月)	104
108	陸軍特別大演習につき各部落惣代へ通知	(大正10年11月)	105
109	陸軍特別大演習につき各消防組へ通知	(大正10年11月)	105
110	関東大震災避難者員数調	(大正12年9月)	105
111	「大震災の記」	(大正12年9月)	106
112	立川町消防組出初式通知	(大正13年1月)	108
113	震災誌編纂資料の提出	(大正13年4月)	109
114	流泉寺本堂屋根改修許可願	(大正14年12月)	110
115	新興立川の出生率激増	(昭和2年1月)	111
116	立川町の街灯設備	(昭和2年1月)	112
117	立川町の巡査駐在所増設要求	(昭和2年3月)	112
118	多摩川一帯を鮎と鯉の名産地に	(昭和2年3月)	113
119	東京日日新聞立川映画会大盛況	(昭和2年3月)	113

139	138	137	136	135	134		133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120
農蚕業多忙にて砂川村の小学校休業届	感冒流行にて砂川尋常高等小学校閉鎖届	府立第二中学校入学試験施行要項	北多摩郡立川村教育会会則	西砂川尋常高等小学校へ小安傳校長の建碑	立川村より小学校高等科授業料の増額申請	第五節 学校教育の進展	蚕業取締所本館震災復旧工事仕様	砂川村へ出張歯科診療所開始届	砂川村大火災見舞い及び風説火気警戒通達願	立川第一耕地整理組合事業所用資金	飛行機の町として発展した立川町長感想	立川町へ警察署設置につき請願	農漁村労力移動状況調査	玉川上水路三ノ橋架替工事	砂利採取人夫救済方陳情	耕地整理組合地区に国有地編入認許申請	北多摩郡実業労働組合発会式案内	農事試験場でマクワメロン栽培に成功	芸妓屋営業許可追願に対する追申	南立川の市街地を耕地整理
(大正12年5月)	(大正12年1月)	(大正12年1月)	(大正10年)	(大正10年12月)	(大正10年2月)		(昭和4年10月)	(昭和4年7月)	(昭和4年2月)	(昭和4年1月)	(昭和3年12月)	(昭和3年10月)	(昭和3年3月)	(昭和3年2月)	(昭和3年1月)	(昭和2年11月)	(昭和2年7月)	(昭和2年7月)	(昭和2年6月)	(昭和2年6月)
134	133	133	131	130	130		120	120	119	119	118	117	117	116	116	115	114	114	114	113
159	158	157	156	155	154	153	152		151	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	140
立川石神井間鉄道敷設免許申請	立川飛行場の下水道設置の建議	西武急行鉄道敷設願の却下	立川駅連絡貨物線新設認可申請	立川砂利鉄道運輸開始認可申請	立川東京間直通電話の開始	村営住宅建築資金起債及び償還方法	村営住宅建設用低利資金の借入	第六節 社会基盤の整備	多摩幼稚園設立認可願	府立第二中学校教科書変更申請	立川町の小学校授業料徴収	立川町立尋常小学校名称及び開校日申請	立川町の小学校増加並に位置指定申請	「御大典奉祝の辞」	府立第二中学校で学校衛生講習会	立川高等女学校設立の申請	砂川村第一区小学校教員住宅費補助申請	立川青年訓練所の設置	立川農商公民学校改称及び学則変更申請	北多摩農会教育会『鶏鳴』の創刊
(大正15年7月)	(大正14年9月)	(大正14年7月)	(大正13年7月)	(大正13年1月)	(大正10年10月)	(大正10年5月)	(大正10年5月)		(昭和5年8月)	(昭和4年2月)	(昭和4年2月)	(昭和3年11月)	(昭和3年11月)	(昭和3年2月)	(昭和2年1月)	(大正15年12月)	(大正15年11月)	(大正15年6月)	(大正14年1月)	(大正12年5月)
155	153	152	151	150	149	148	148		144	143	143	143	140	140	139	138	137	136	134	134

160	中武電気鉄道布設免許申請書	(大正15年9月)	156
161	立川駅公認運送店の合併決定	(昭和2年1月)	156
162	立川から東京方面への電話回線増設見込み	(昭和2年1月)	157
163	国分寺立川複線工事	(昭和2年1月)	157
164	乗合自動車が区域外運転	(昭和2年1月)	157
165	京王電気軌道の電柱建替願	(昭和2年4月)	158
166	交通網に恵まれ立川は益々発展	(昭和2年4月)	158
167	立川駅周辺の敷地が高値に	(昭和2年5月)	159
168	八高線鉄道停車場勢力圏の調査	(昭和2年5月)	160
169	立新電気鉄道敷設願の却下	(昭和2年6月)	160
170	立川急行鉄道敷設願の却下	(昭和2年6月)	161
171	特設電話の架設	(昭和2年6月)	164
172	常武鉄道布設出願	(昭和2年9月)	164
173	中央線電化で立川が一気開通を運動	(昭和3年1月)	165
174	地下道ができて便利になる立川停車場	(昭和3年1月)	165
175	南武鉄道布設計協議に関する諮問	(昭和3年3月)	165
176	八王子電気鉄道の追願書	(昭和3年6月)	166
177	立川中神間貨物線の敷設譲渡願	(昭和3年10月)	166
178	中央線立川駅電車線運転回数陳情	(昭和4年5月)	167
179	武蔵中央電気鉄道土地立入許可申請	(昭和4年8月)	167
180	東京郊外瓦斯株式会社発起設立趣意書	(昭和5年4月)	168
181	東京郊外瓦斯株式会社発起人申請	(昭和5年8月)	169
<hr/>			
182	孟蘭盆協議会の記録	(昭和5年7月)	174
183	水車免許権売買認可申請	(昭和5年7月)	175
184	農山漁村共同施設助成金交付申請	(昭和6年5月)	175
185	立川町消防組織変更申請	(昭和7年1月)	176
186	豚出入停止庁令廃止につき府中警察署達	(昭和7年2月)	177
187	北多摩郡府議戦の登場人物出揃う、政友五名民政一名	(昭和7年6月)	177
188	農産漁村経済自力更生申合規約	(昭和7年12月)	178
189	立川町歳入繰上充用許可申請	(昭和8年5月)	179
190	立川町税滞納額整理状況報告	(昭和8年5月)	180
191	砂川村健康週間施行状況報告	(昭和8年11月)	181
192	立川町特別税電柱税条例の制定	(昭和9年2月)	181
193	八王子区裁判所砂川出張所の立川町移転	(昭和9年7月)	182
194	砂川村小作調停委員候補者の選定	(昭和9年10月)	182
195	東京府立川町水道布設計画について	(昭和9年)	184
196	東京都制案に対する砂川村意見書	(昭和10年12月)	187
197	立川町選挙粛正数え歌	(昭和11年1月)	187
198	選挙粛正講演会、座談会等調査の報告	(昭和11年2月)	188
199	選挙粛正に関する部落懇談会並に映画会開催	(昭和11年5月)	189
<p style="text-align: center;">第二章 昭和恐慌期と立川の発展</p> <p style="text-align: center;">第一節 住民組織と政治・行財政</p>			

215	飛行機速度測定所新築工事伺	(昭和5年6月)	203
214	東日本連絡飛行立川出発	(昭和5年4月)	202
213	大旅客機立川へ飛来	(昭和5年4月)	202
212	日本航空輸送会社の遊覧飛行開始	(昭和4年10月)	202
	第三節 空都としての発展		
211	好景気期待の立川地方の年末	(昭和12年8月)	201
210	多摩トマト栽培加工組合収支決算報告	(昭和11年1月)	200
209	多摩トマト栽培加工組合の施設助成申請	(昭和10年3月)	197
208	合同砂利株式会社の陳情書	(昭和9年6月)	196
207	立川町歳計現金預入信用組合につき答申	(昭和9年5月)	194
206	肥料売買醬油醸造業村野安五郎襲名願	(昭和8年)	194
205	蕪質共同改善事業実施助成金交付申請書	(昭和7年3月)	193
	第二節 不況下の産業と経済		
204	砂川村養蚕実行組合稚蚕共同桑園設置奨励金申請書	(昭和7年2月)	193
203	水系別漁獲状況調査小票	(昭和6年11月)	192
202	有限責任立川信用組合設立許可申請具申書	(昭和5年2月)	191
201	立川町役場の暑中執務時間	(昭和12年8月)	190
200	選挙粛正運動実施報告	(昭和12年2月)	189
231	飛行第五聯隊にて軍人勅諭下賜五十周年式典案内	(昭和7年4月)	208
230	飛行第五聯隊の出動飛行機見送り	(昭和7年4月)	208
229	立川飛行場へ民間飛行の存置を近く公式に発表	(昭和7年3月)	207
228	帝都防空隊の設置延期にて立川飛行第五聯隊は転替せず	(昭和7年3月)	207
227	都市防空演習に立川飛行第五聯隊機参加	(昭和7年2月)	207
226	飛行第五聯隊出征兵士の見送り	(昭和6年9月)	206
225	東京飛行機製作所の争議は近く解決か	(昭和6年8月)	206
224	立川町で東京飛行機製作所の争議	(昭和6年8月)	206
223	立川飛行場跡へ中島製作所の誘致計画	(昭和6年8月)	205
222	日本航空輸送がトラック六十台で羽田へ引越し	(昭和6年5月)	205
221	立川飛行場の見学者が多い	(昭和6年2月)	205
220	日本学生航空聯盟 <small>れんめい</small> に立川飛行場使用許可	(昭和5年11月)	204
219	ブルース夫人機の到着に立川飛行場の歓呼と賞賛	(昭和5年11月)	204
218	立川陸軍飛行場を北部砂川村よりへ拡張の意向	(昭和5年9月)	203
217	立川の飛行場に航空郵便ポスト	(昭和5年9月)	203
216	立川飛行場が悩む飛行場の南側へ一戸新築に着手	(昭和5年9月)	203

250	陸軍航空本部補給部所沢支部へ貸家調の回答 (昭和8年6月)	220
249	立川飛行場南側の家を航空地帯法を設けて立退かせる (昭和8年5月)	220
248	立川の民間飛行へ正式に立退命令 (昭和8年5月)	219
247	砂川村の地主から日本飛行学校へ飛行場提供を申し出 (昭和8年5月)	219
246	陸軍航空本部補給部所沢で存続運動 (昭和8年5月)	218
245	陸軍最初の少年航空兵、立川では二〇名志願 (昭和8年5月)	218
244	空都に仰ぐ御英姿、天皇の立川行幸 (昭和8年5月)	216
243	立川駅構内貨物線に電気機関車乗入願 (昭和8年3月)	216
242	立川飛行場北端四万坪を拡張、砂川よりに実現決定 (昭和8年1月)	215
241	飛行第五聯隊の入隊 (昭和8年1月)	215
240	毒ガス空襲演習、飛行第五聯隊初の試み (昭和8年1月)	215
239	三菱飛行機工場立川へ移転 (昭和7年9月)	215
238	立川で製作の九一式戦闘機、最初の一機好成績で合格 (昭和7年8月)	214
237	大立川建設の記録をここに、飛行隊の大祝典 (昭和7年6月)	213
236	立川の聯隊か聯隊の立川か、飛行隊物語 (昭和7年6月)	212
235	飛行第五聯隊祝賀の提灯行列 (昭和7年6月)	211
234	飛行第五聯隊長の見送り (昭和7年6月)	211
233	不況の風はどこを吹く、活況の飛行機製作場 (昭和7年6月)	211
232	飛行第五聯隊凱旋兵士の歓迎 (昭和7年4月)	210
266	立川から近衛師団へ水路管理替の五つの条件 (昭和8年11月)	230
265	補給部立川支部敷地内に入る立川町道水路の付け替え交渉 (昭和8年10月)	229
264	陸軍航空本部補給部立川支部の完成に伴う町道の付け替え (昭和8年10月)	229
263	陸軍航空本部補給部立川支部の工事 (昭和8年10月)	229
262	立川を去る民間飛行【下】殆ど事故なし、すぐれたその技量 (昭和8年9月)	228
261	立川を去る民間飛行【中】帝都空の玄関、国際飛行場となる (昭和8年9月)	226
260	立川を去る民間飛行【上】陸軍も羨んだ、最初の高等飛行 (昭和8年9月)	225
259	西部立川への幹線道路を新設 (昭和8年9月)	225
258	「補給部来」にも貸家足らず (昭和8年9月)	225
257	陸軍航空本部補給部立川支部竣工に伴う町道変更の要望 (昭和8年8月)	224
256	「補給部来」の声に、増築の貸家と商店 (昭和8年8月)	224
255	陸軍航空本部補給部立川支部の移転新築 (昭和8年8月)	224
254	立川工作所工場調査 (昭和8年7月)	222
253	陸軍航空本部補給部立川支部と改称 (昭和8年7月)	221
252	飛行第五聯隊の材料廠拡充 (昭和8年7月)	221
251	日本飛行学校の羽田飛行場への移転計画 (昭和8年7月)	221

283	282	281	280	279	278	277	276	275	274	273	272	271	270	269	268	267
航空神社移転困難、買収費に大きな開き	空都立川に求む終	空都立川に求むD	空都立川に求むC	空都立川に求むB	空都立川に求むA	空の要塞港へ立川躍進、陸軍航空本部補給部支部立川へ移転	陸軍航空本部補給部立川支部庁舎移転事務開始	空の軍港へ新威容、立川飛行場	中島飛行機製作所立川飛行場東北で工事着手	更に三万坪拡張、伸びる補給部立川支部	補給部支部移転をめぐる所沢と立川の争奪戦	石川島飛行機製作所更に七〇名停職	今は淋し石川島景気、整理者発表にも従業員は平穩	石川島飛行機製作所より臨時工二二〇名に就職停止の処分	中島製作所の立川移転漸く認可	中島製作所の立川移転見合せ、陸軍より横槍入る
(昭和9年4月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年3月)	(昭和9年2月)	(昭和9年2月)	(昭和9年1月)	(昭和9年1月)	(昭和9年1月)	(昭和8年11月)	(昭和8年11月)
239	238	237	237	236	235	234	234	233	233	232	231	231	231	230	230	230
298	297	296	295	294	293	292	291	290	289	288	287	286	285	284		
立川陸軍航空支廠第二工事の地鎮祭	西立川旅客貨物停車場営業開始届	陸軍航空技術研究所の設置	陸軍航空廠令の公布	陸軍航空技術研究所令の公布	石川島飛行機製作所から営業収益税を徴収	見習少年工を補給部支部で採用、立川中心に各小学校から	所沢から立川へ職工さん続々、補給部立川支部で移転費補助	航空本部補給部立川支部と立川商人の購買契約成立	期待した補給部移転も商人に恵まず、立川町で漸く問題	陸軍航空本部技術部風洞の新設	石川島飛行機製作所へ納税組合組織に加入方の依頼	陸軍航空本部補給部立川支部の開庁式、昨日盛大に挙行	軍都立川を挙げ今日誕生の喜び、飛行第五聯隊創立記念祭	輝く飛五の足跡、あす飛行第五聯隊の創設記念祭		
(昭和10年9月)	(昭和10年8月)	(昭和10年8月)	(昭和10年7月)	(昭和10年7月)	(昭和10年5月)	(昭和10年3月)	(昭和9年11月)	(昭和9年8月)	(昭和9年8月)	(昭和9年6月)	(昭和9年5月)	(昭和9年5月)	(昭和9年5月)	(昭和9年5月)		
246	246	246	245	244	244	243	242	242	241	241	240	240	239			

299	日満連絡飛行計画	(昭和10年9月)	246
300	愈々最後の引越、立川航空支廠	(昭和11年4月)	247
301	立川小爆撃場新設敷地の買収	(昭和11年5月)	248
302	陸軍航空本部技術部飛行機工場新築敷地などの買収	(昭和11年5月)	248
303	陸軍航空本部補給部立川支部燃料貯蔵設備敷地の買収	(昭和11年5月)	248
304	石川島飛行機製作所で突如工賃切下	(昭和11年7月)	249
305	石川島飛行機製作所を立川飛行機製作会社と改称	(昭和11年7月)	249
306	立川飛行機製作所の解雇問題一般に平穩	(昭和11年10月)	250
307	立川衛戍病院を立川陸軍病院へ改称	(昭和11年11月)	250
308	立川を出発する神風号	(昭和12年4月)	251
309	昭和飛行機工業会社が昭和、砂川両村に土地買収価格の折衝	(昭和12年7月)	252
310	採め続く昭和飛行機の工場敷地問題	(昭和12年7月)	252
311	立川飛行機在郷軍人分会、従業郷軍二五〇名が組織	(昭和12年7月)	252
312	結局は着工か、昭和飛行機の工場	(昭和12年7月)	253
313	砂川工場地化へ拍車、日立製作所の進出	(昭和12年8月)	253
314	昭和飛行機の工場起工式、建坪四万三千、従業員約一万	(昭和12年10月)	253
320	輝く十年祝賀の宴、立川町の笑顔	(昭和7年12月)	259
321	赤痢疫癘予防内服薬有償頒布人員調	(昭和7年12月)	260
322	非常時陸軍記念日在郷兵六千を動員、北多摩郡の模擬演習	(昭和8年3月)	261
323	軍部の立川か立川の軍部か、僅か十年にて今日の大をなす	(昭和8年5月)	262
324	関東防空演習協議会開催通知	(昭和8年7月)	263
325	砂川村関東防空演習委員会規約	(昭和8年頃か)	263
326	桑繭生産販売生繭売買業者の改名願	(昭和8年12月)	265
327	都市計画区域調査資料に関する照会	(昭和9年1月)	266
328	立川町道西側竣工	(昭和9年1月)	266
329	伸び行く軍都立川町、生まれる新住宅街	(昭和9年1月)	266
330	国防協会設立の趣意書	(昭和9年1月)	267
315	在日本朝鮮労働一心会関係資料	(昭和5年4月)	254
316	乗合自動車営業路線延長による立川町地内道路使用許可願	(昭和5年7月)	257
317	電話制度改正特設電話制度廃止、砂川郵便局	(昭和7年10月)	257
318	町制十年躍進の立川を語る(3) 日本飛行学校木暮主事	(昭和7年11月)	258
319	町制十年躍進の立川を語る(終) 立川町長小川孝喜氏	(昭和7年11月)	258

349	立川第一尋常小学校の遠足届	(昭和5年10月)	284
348	〔図書部〕(校友会各部報告)	(昭和5年8月)	282
347	〔昭和四年度発火演習の記〕(紀行)	(昭和5年8月)	281
346	学齢期該当朝鮮人並小学校同程度在籍中の朝鮮人数	(昭和5年5月)	281
345	『立川学報』第一号 立川小学校〔抄〕	(昭和5年3月)	279
第五節 教育と文化の広がり			
344	立川第一耕地整理組合事業報告書	(昭和13年4月)	276
343	立川町社会事業助成会会員募集趣意書	(昭和11年10月)	275
342	伝染病予防について	(昭和11年7月)	274
341	農業特産物鉄道輸送計画	(昭和11年6月)	273
340	京王電気軌道より寄付金受領	(昭和11年3月)	273
339	立川町技術部通りの府道拡張着手できず	(昭和11年2月)	273
338	豚コレラ及豚疫予防注射施行、府中警察署	(昭和10年11月)	272
337	皇太后陛下行啓奉迎に関する通知	(昭和10年11月)	271
336	空都立川の発展の様子〔小川日記・抄〕	(昭和10年8月)	271
335	賜チフス予防注射成績報告	(昭和10年6月)	271
334	阿豆佐味天神社神楽殿新築	(昭和10年4月)	270
333	阿豆佐味天神社拝殿修繕竣功届	(昭和10年3月)	269
332	登録労働者職別並に配給状況調査	(昭和9年3月)	268
331	西立川に六〇〇戸の新住宅街出現	(昭和9年3月)	267
351	立川第一尋常小学校の修学旅行届	(昭和5年11月)	284
350	砂川村尋常高等小学校建築資金のため村基本金繰入処分	(昭和6年10月)	285
352	〔出征の記〕(文苑)	(昭和7年2月)	286
353	立川町の小学校授業料徴収	(昭和7年4月)	287
354	邨田丹陵書簡 <small>むらたのたなりよう</small>	(昭和7年6月)	288
355	八王子市外三郡青年訓練所聯合野外演習	(昭和7年12月)	288
356	立川町の小学校舎増改築の理由書	(昭和8年3月)	291
357	府立第二中学校生徒定員増加の申請	(昭和10年2月)	293
358	立川青年訓練所の廃止	(昭和10年8月)	294
359	立川青年学校に専任教員不設置	(昭和10年8月)	294
360	砂川村砂川青年学校学則	(昭和10年7月)	296
361	西砂川小学校修学旅行の行程予定表	(昭和10年)	300
362	立川町の授業料徴収規程改正	(昭和11年2月)	300
363	立川町の小学校授業料徴収の認可	(昭和11年4月)	301
364	立川町新設尋常小学校の名称と開校予定期日の認可	(昭和11年4月)	302
365	立川尋常高等小学校児童校外取締要項	(年不詳)	303

第二章 戦時体制下の立川

第一節 「紛糾」から「奉祝」へ―戦時下の政治・行政

366	中島氏の立川町長再選は紛糾か	(昭和7年8月)	308
367	立川町長投票へ、代理の助役は辞職せず	(昭和7年8月)	308
368	立川町長に鈴木氏を推薦	(昭和7年8月)	308
369	見つからぬ立川町長	(昭和7年9月)	309
370	全会一致に、小川氏立川町長を受諾	(昭和7年9月)	309
371	小川立川町長から辞任申出	(昭和8年11月)	310
372	決戦投票の結果、中島氏が立川町長当選	(昭和8年12月)	310
373	傍聴者の力で町長決まる	(昭和8年12月)	311
374	立川に小川派町会議員により立昭会が設立	(昭和8年12月)	312
375	町村会議員選挙候補者の部落推薦会	(昭和11年9月)	312
376	北支事変への決議文	(昭和12年7月)	313
377	国威宣揚戦捷祈願祭執行	(昭和12年9月)	314
378	国民精神総動員講演会の開催	(昭和12年10月)	314
379	町長の席はお預け、立川町会論争に終る	(昭和12年12月)	315
380	応召地方議会議員数等調の件回答	(昭和12年12月)	316
381	あす立川後任町長の選挙	(昭和12年12月)	316
382	両派の歩み寄りで立川町長銓衡持越し	(昭和12年12月)	317
383	新年祝賀式の挙行	(昭和12年12月)	317
384	戦勝報国の誓詞	(昭和13年1月)	323

385	町村事務刷新講座の開設	(昭和13年1月)	323
386	中島町長誕生か	(昭和13年1月)	327
387	両派の意見一致、立川町長問題解決か	(昭和13年3月)	327
388	国民精神作興週間の実施	(昭和13年11月)	328
389	立川町戸数及人口表	(昭和13年)	329
390	公益質屋条例及同条例施行規則の制定	(昭和14年1月)	329
391	昭和十四年度立川町防空計画案	(昭和14年度)	332
392	昭和十四年度第二次東部防空訓練立川町訓練計画書	(昭和14年度)	354
393	昭和十四年度第三次東部防空訓練立川町要綱	(昭和14年度)	360
394	三多摩の社大党分裂の危機	(昭和15年5月)	364
395	小川氏再出馬、立川の府議候補	(昭和15年5月)	364
396	中島氏社大党から立候補	(昭和15年5月)	364
397	北多摩郡府議選は大混戦	(昭和15年5月)	365
398	大政翼賛並三国結盟行進の実施	(昭和15年10月)	365
399	大政翼賛並三国結盟町民大会の開催	(昭和15年10月)	366
400	大政翼賛並三国結盟昂揚運動町民大会式辞	(昭和15年10月)	367
401	紀元二千六百年奉祝行事の実施	(昭和15年10月)	370
402	立川町各小学校にて明治節奉祝式の通知	(昭和15年11月)	370
403	紀元二千六百年奉祝旗行列の願	(昭和15年11月)	372
404	昭和十六年新年奉祝式の実施	(昭和16年1月)	372

第二節 立川飛行場と関連施設の充実

423	立川飛行場周囲を航空法の特別地域に指定	(昭和14年8月)	392
422	軍事施設による土地買収のため墓地廃止ならびに変更願	(昭和14年8月)	391
421	立川陸軍飛行場にて献納飛行機命名式	(昭和14年6月)	391
420	陸軍航空技術学校で技術工員養成	(昭和14年4月)	391
419	立川の日本空輸会社東京支所羽田に引越	(昭和14年3月)	390
418	陸軍第四航空教育隊の開隊式	(昭和14年3月)	390
417	陸軍航空技術学校他航空幹部の歓迎会	(昭和14年1月)	390
416	陸軍航空技術学校移転披露	(昭和13年12月)	390
415	陸軍航空技術学校移転に伴う御真影奉還	(昭和13年11月)	389
414	陸軍航空技術学校きょうから立川移転	(昭和13年11月)	388
413	立川憲兵分遣隊による飛行場見物の取締り強化	(昭和13年11月)	388
412	飛行第五聯隊送別宴	(昭和13年11月)	382
411	立川飛行機株式会社工員就業規則〔抄〕	(昭和13年5月)	375
410	立川に職工黄金時代	(昭和13年4月)	375
409	陸軍東京航空学校建設の地鎮祭	(昭和13年4月)	375
408	職業紹介所が立川の住宅難緩和計画	(昭和13年4月)	375
407	昭和飛行機と小作人妥協	(昭和12年12月)	374
406	砂川で極秘裡に重工業会社敷地買収交渉	(昭和12年11月)	374
405	立川飛行機製作所の幼年工幹旋協議	(昭和12年10月)	374

441	〔立川養豚場見学記〕	(昭和14年10月)	409
440	陸軍航空本部より軍事施設敷地買収の打合通知	(昭和14年7月)	408
439	帝国方針「東亜新秩序建設貫徹」の決議	(昭和14年7月)	408
438	立川町役場で軍事郵便増加対策の打合	(昭和14年7月)	407
437	立川町軍需勞務要員共同宿舍使用条例	(昭和14年4月)	405
436	立川町警防団設置要綱	(昭和14年3月)	404
435	西砂川尋常高等小学校での村葬執行案内	(昭和14年1月)	403
434	愛国婦人会立川町分会規則	(昭和13年12月)	401
433	立川町軍需勞務要員共同宿舍建設の計画	(昭和13年8月)	400
432	立川町役場に電話機の増設	(昭和13年3月)	399
431	立川駅にて職工定期乗車券発売願	(昭和13年2月)	399
第三節 戦時色の強まりと都市の発展			
430	陸軍獣医資材本廠の移転	(昭和16年7月)	398
429	陸軍衛生材料廠・陸軍獣医資材本廠間の施設・業務の移管	(昭和15年10月)	397
428	〔皇国日本青少年の生るべき道〕篠敏夫	(昭和15年3月)	396
427	〔訓話〕荒木貞夫	(昭和15年3月)	393
426	立川飛行機工場の高射砲献納	(昭和15年3月)	393
425	陸軍飛行実験部の立川町設置	(昭和14年12月)	393
424	村有墓地のため流泉寺境外地寄付許可願	(昭和14年10月)	392

442	立川飛行神社遷座	(昭和15年1月)	410
443	岩崎商店の存立につき意見書	(昭和15年頃5月)	410
444	軍都立川町で防諜団体を結成	(昭和15年6月)	411
445	立川憲兵分遣隊へ町内状況を報告	(昭和15年6月)	412
446	立川陸軍航空支廠で女子工員採用	(昭和15年8月)	413
447	日立工場で一大労務者村の建設計画	(昭和15年9月)	413
448	西立川駅新駅落成案内	(昭和15年12月)	413
第四節 戦時下教育の諸相			
449	「千人針」(文苑)	(昭和13年3月)	414
450	砂川小学校区域託児所状況報告	(昭和14年8月)	416
451	立川高等女学校定員変更認可申請〔抄〕	(昭和14年10月)	419
452	立川町立尋常小学校の新設	(昭和14年11月)	420
453	昭和第一工業学校設立認可申請書	(昭和14年12月)	423
454	昭和第一工業学校設立趣意書	(昭和14年12月)	423
455	昭和第一工業学校学則	(昭和14年)	424
456	「夕靄霞む一時」(文苑)	(昭和15年3月)	433
457	立川町内公私立青年学校の状況報告	(昭和15年11月)	434
<hr/>			
462	立川市今日誕生、喜びにわき立つ市民	(昭和15年11月)	451
463	立川市会紛糾	(昭和17年3月)	452
464	小川立川市長辞任	(昭和17年7月)	452
465	立川後任市長問題で暗躍	(昭和17年7月)	453
466	立川市翼賛壮年団から市長銚衡 <small>せんこう</small> の声明書	(昭和17年8月)	453
467	立川市長銚衡は銚衡委員に一任	(昭和17年8月)	453
468	立川市長は佐藤氏有力	(昭和17年8月)	454
469	満場一致成らず、市長銚衡の立川市会	(昭和17年8月)	454
470	立川市の事務簡素化	(昭和17年10月)	454
471	市長銚衡対策委員会開催通知	(昭和17年11月)	455
472	市長銚衡寛書	(昭和17年11月)	455
473	市長銚衡経過	(昭和17年12月)	455
474	市長銚衡委員名簿	(昭和17年12月)	459
475	市長銚衡委員名簿	(昭和17年12月)	459
第四章 立川市制施行とアジア・太平洋戦争			
第一節 立川市の誕生			
458	市政視察報告 第一班	(昭和15年6月)	440
459	市政視察報告 第二班	(昭和15年6月)	446
460	市政視察報告 第三班	(昭和15年7月)	447
461	立川市制施行に伴う事務処理	(昭和15年11月)	450
462	立川市制施行にて廃町式と市制施行奉告祭の案内	(昭和15年11月)	451

494	493	492	491	490	489	488	487	486	485	484	483	第二節 市長選定をめぐる問題と政治・行政		482	481	480	479	478	477	476	
立川市長就任につき三浦碌郎同意書	立川市長推薦につき立川市会議長告知書	立川市長候補に三浦碌郎推薦を決議	立川市長候補者推薦書提出の進達	立川市長推薦につき立川市会議長告知案	立川市長候補に三浦碌郎を推薦	立川市長候補推薦に関する臨時市会開催の案内	立川市長候補者推薦につき懇請書	桑原市長職務管掌より市長候補者推薦の通牒	東京都民生局長より市長候補推薦の命令	内務省より市長候補推薦の命令書	市長候補者選定に関する申し合わせ			市町村女子吏員錬成講習会復命書	立川愛市協力会	「告諭」立川市長職務管掌	「就任に当りて」立川市長職務管掌	立川市長問題解決へ小川府議遂に乗出す	兵事防衛課の活動	「年頭に当りて」立川市長代理	
(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年9月)	(昭和18年8月)			(昭和18年6月)	(昭和18年5月)	(昭和18年5月)	(昭和18年2月)	(昭和18年1月)	(昭和18年1月)	(昭和18年1月)	(昭和18年1月)
474	474	474	473	473	473		472	472	472	472	471			468	464	464	463	463	462	461	

513	512	511	510	509	508	507	506	505	504	第三節 戦時下の生活		503	502	501	500	499	498	497	496	495
防空演習の都合上祭礼繰上〔小峰日記・抄〕	住宅難緩和、最近の立川市	立川市の尿尿処理義務履行を猶予	建国忠霊廟奉祀殉国者戸籍証明依頼の回答	砂川村の診療所につき回答	「軍国美談」報告依頼	組内戦死者の墓参〔小峰日記・抄〕	墓地使用権譲渡契約証書	戦没者遺族の精神指導につき通牒	軍事援護史編纂の資料収集調査依頼		立川市での聖旨伝達	八王子区裁判所砂川出張所、立川市へ移転理由書	立川市庁舎の警火取締	立川市で土木課充実計画	軍都財政状況調査	市町村吏員講習会の開催	「市長就任の挨拶」立川市長三浦碌郎	砂川村参与条例	立川市長候補者推薦につき臨時市会会議録	
(昭和16年10月)	(昭和16年9月)	(昭和16年9月)	(昭和16年6月)	(昭和16年6月)	(昭和16年5月)	(昭和16年3月)	(昭和16年2月)	(昭和16年1月)	(昭和16年1月)		(昭和19年8月)	(昭和19年6月)	(昭和19年1月)	(昭和19年1月)	(昭和18年度)	(昭和18年11月)	(昭和18年11月)	(昭和18年10月)	(昭和18年9月)	
496	495	495	494	493	492	491	491	488	488		485	485	483	482	479	478	477	476	474	

534	大日本婦人会立川支部の結成	(昭和18年6月)	508
533	立川駅を中心とする諸施設改善に対する陳情	(昭和18年4月)	507
532	立川市の健民運動	(昭和18年2月)	506
531	立川職業指導所で勤労報国隊を結成	(昭和18年2月)	506
530	「大東亜戦争」一周年記念市民大会	(昭和18年1月)	505
529	青梅線電車を五日市線ホームから発着	(昭和17年12月)	505
528	補助道大神道修繕工事の議案	(昭和17年10月)	505
527	砂川村の社会事業として救急小型自動車購入の議案	(昭和17年10月)	504
526	砂川村の防疫強調運動実施成績報告	(昭和17年7月)	503
525	岩崎商店第四十九期事業報告書〔抄〕	(昭和17年6月)	500
524	立川駅拡張応急工事	(昭和17年5月)	500
523	立川市の屎尿終末処理方法、清掃業者との関係	(昭和17年5月)	500
522	立川市の汚物掃除手数料徴収理由	(昭和17年3月)	499
521	立川信用組合の拡充計画	(昭和17年3月)	499
520	立川翼賛壮年団団長に紫野氏決まる	(昭和17年3月)	499
519	立川翼賛壮年団役員の新進進まず	(昭和17年3月)	498
518	警防団役員改選〔小峰日記・抄〕	(昭和16年12月)	498
517	日英米開戦〔小峰日記・抄〕	(昭和16年12月)	498
516	日英米開戦前日の様子〔小峰日記・抄〕	(昭和16年12月)	498
515	農耕従事の傷痍軍人に対する集団補導	(昭和16年11月)	496
514	村社での武運長久祈願〔小峰日記・抄〕	(昭和16年10月)	496
536	航空技術研究所所属の「英霊」出迎への通知	(昭和18年7月)	508
537	立川の金属回収好成绩	(昭和18年8月)	509
538	立川に結婚相談所の開設	(昭和18年9月)	509
539	陸軍航空廠側線工事の督促	(昭和18年9月)	509
540	傷痍軍人雇用調査につき通牒	(昭和18年9月)	510
541	演習地域衛生状況調査につき砂川村報告	(昭和18年10月)	511
542	立川報国映画劇場建設に関し推薦状の交付	(昭和18年11月)	513
543	奥様連まごつく、立川駅待避訓練	(昭和18年12月)	513
544	祖先も喜ばん、砂川村の櫛並木船材供出	(昭和18年12月)	514
545	陸軍航空廠引込線増設工事実施状況	(昭和19年1月)	514
546	健全結婚を斡旋、都立立川結婚相談所の活動	(昭和19年1月)	515
547	立川駅で時差通勤	(昭和19年1月)	515
548	砂川村での郷土食調査	(昭和19年1月)	516
549	立川市青少年団の事業	(昭和19年2月)	519
550	満州建設勤勞奉仕隊員の募集	(昭和19年3月)	520
551	南武線西国立駅を東立川駅へ駅名変更につき陳情書	(昭和19年4月)	522
552	空襲時の私用通話制限につき立川郵便局回覧	(昭和19年6月)	522
553	五日から立川の国民酒場開業	(昭和19年7月)	522
554	桑園転換活用協議会開催の案内	(昭和19年9月)	523
555	防空法により立川市を建築規制区域に指定	(昭和19年9月)	523
556	都立農事試験場で決戦食の研究	(昭和19年12月)	524
535	各種公私行事の停廃止等につき通牒	(昭和18年6月)	508

572	立川市銃後奉公会共催の軍人援護強化運動 (昭和18年10月)	536
571	立川地方各工場で養豚、産業戦士の栄養補給に (昭和18年9月)	536
570	米英撃滅簡易保険一億国民新加入運動要綱 (昭和18年4月)	535
569	立川国民学校で産業戦士感謝激励大会 (昭和18年3月)	534
568	空襲に際し児童の保護 (昭和18年3月)	534
567	第一ノ第八陸軍航空技術研究所の設置 (昭和17年10月)	533
566	陸軍航空技術研究所の所掌事項 (昭和17年10月)	532
565	立川飛行機へ格納庫無償貸付 (昭和17年8月)	532
564	立川航空青少年隊結成 (昭和17年6月)	532
563	「産業戦士の戦果」立川飛行機常務取締役 (昭和17年1月)	531
562	「事業訓並に社員訓」立川飛行機専務 (昭和16年10月)	530
561	陸軍航空技術研究所出張所の設置 (昭和16年7月)	530
560	立川地方産業戦士の増産援兵 (昭和16年6月)	530
第四節 軍都立川と戦争		
559	畜犬狂犬病予防注射簿 (昭和19年)	527
558	立川市人員疎開実施に関する要領 (昭和19年12月)	525
557	立川飛行機会社へ立川市有アパート売買契約締結の依頼 (昭和19年12月)	524

588	小型機来襲、日立及立川工場に被害〔小峰日記・抄〕 (昭和20年2月)	552
587	立川飛行機株式会社疎開分散援助計画 (昭和20年2月)	550
586	友軍機がB29へ体当り〔小峰日記・抄〕 (昭和20年1月)	549
585	米軍焼夷弾試験見学の案内 (昭和19年12月)	549
584	砂川村所在高射砲部隊開設一周年記念祝賀会の案内 (昭和19年7月)	549
第五節 空襲下の立川		
583	砂川村の非常用物資保管庫選定の報告 (昭和19年12月)	547
582	阿豆佐味天神社にて米英撃滅祈願祭執行の案内 (昭和19年12月)	547
581	陸軍航空廠、陸軍航空補給廠臨時編成要領 (昭和19年10月)	545
580	レイテ湾等戦果の戦捷祝賀晩餐会案内状 (昭和19年10月)	544
579	「十年を回顧して」立川飛行機前社長 (昭和19年8月)	542
578	「戦ひの実相に徹せよ」立川飛行機新社長 (昭和19年8月)	541
577	疎開命令に基く本社移転の通知 (昭和19年8月)	541
576	天皇行幸、陸海軍新鋭航空兵器天覧 (昭和19年4月)	538
575	航空機増産工員激励諸類献納運動 (昭和19年1月)	538
574	東京都常会婦人講習会 (昭和18年10月)	537
573	大政翼賛会立川支部国民歌「みたみわれ」を歌う会 (昭和18年10月)	537

603	米機、八王子・立川の軍事施設等焼夷弾攻撃〔小峰日記・抄〕 (昭和20年8月)	571
602	作戦任務報告書(No.200、立川航空工廠の空襲)〔訳・抄〕 (昭和20年6月)	565
601	重要物資の焼失防止のため地窖設置指導の徹底 (昭和20年5月)	564
600	立川市長三浦宅の空襲被害 (昭和20年5月)	564
599	撃墜されたB 29を見る〔小峰日記・抄〕 (昭和20年4月)	564
598	B 29、立川工場・砂川八番・日立工場爆撃〔小峰日記・抄〕 (昭和20年4月)	564
597	作戦任務報告書(No.96、日立航空機工場の空襲)〔訳・抄〕 (昭和20年4月)	557
596	B 29、立川の中心に来襲〔小峰日記・抄〕 (昭和20年4月)	557
595	作戦任務報告書(No.57、立川飛行機工場の空襲)〔訳・抄〕 (昭和20年4月)	555
594	軍用機愛護に関する通牒 (昭和20年3月)	554
593	米機、砂川六番・立川飛行場へ爆弾投下〔小峰日記・抄〕 (昭和20年2月)	554
592	立川稅務署で空襲災害者の國稅減免周知 (昭和20年2月)	553
591	砂川村戰時災害見舞金支給要綱 (昭和20年2月)	553
590	艦載機による立川飛行場の空襲被害 (昭和20年2月)	552
589	警戒警報では市会続行、空襲警報では中止の提案 (昭和20年2月)	552

608	砂川村の元軍用地調 (昭和21年1月)	574
607	米國機搭乗員死体處理の調査 (昭和20年10月)	574
606	三多摩の中心に、変貌する軍都立川 (昭和20年8月)	573
605	日本政府ポツダム宣言受諾〔小峰日記・抄〕 (昭和20年8月)	573
604	空襲下の農耕対策要綱 (昭和20年8月以前)	571